
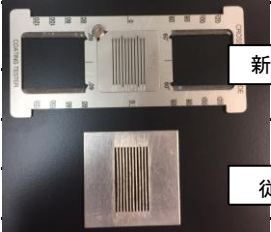



日塗工 整理No.	2017-31	労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生場所					
災害発生日時	2016年 7月14日(木) 8時45分				
災害区分	<input checked="" type="radio"/> 不休災害 <input type="radio"/> 休業災害(休業:日)				
被災者	部門	技術部門	雇用形態 <input checked="" type="radio"/> 正社員、派遣、契約、その他( )		
	年齢	27歳	性別 <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女		
	勤続年数	3年	経験年数 3年		
	傷病名	創傷(1ヶ所 5針)			
傷病部位	左手親指				
災害発生状況	塗膜性能試験(碁盤目セロテープ試験)のため、碁盤目カットを入れていたとき、勢い余って自身の左手親指を、カッターで切ってしまった。 *左手で碁盤目カット用治具を押えていた。(軍手は着用)		 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2 cm創傷</div>		
	災害の型 <sup>※1)</sup> 6			作業の形態 <input checked="" type="radio"/> 定常、非定常、その他( )	
	起因物:カッター、治具、軍手			特記事項	
	原因	1.人的要因(man) ・なし		 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新しい治具</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">従来治具</div> </div>	
		2.物に関する要因(machine) ・碁盤目カット用治具が小さく、押さえている手の位置と切込み部が近い ・軍手着用を義務つけていたが、耐切創性が劣る			
		3.環境要因(media) ・なし			
4.管理的要因(management) ・軍手着用を義務付けていたが、耐切創性が劣っていた。					
対策	・新たに治具を購入し、切込み部と押さえ部の位置を離れた。				
	・耐切創手袋の着用を部署全員に指示				
	対策分類 <sup>※2)</sup> :1-5、1-6、2-4、2-6				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)